



2016年度高度副プログラム



大学教員になりたいあなたへ

大学で教えたい大学院生を育てる



シラバス作成



模擬授業



仲間づくり

高度副プログラム必修科目

大学授業開発論 I

1学期 豊中 隔週開講

4/14~7/28 開始 18:00 終了 21:10

2学期 吹田 集中講義

10/28~30 開始 09:30 終了 18:30

「大阪大学 未来の大学教員養成プログラム」では、大学教員として教壇に立つための様々なノウハウや就職時の公募書類の書き方・面接対応を学びます。大学教員志望の方はもちろん、人材育成や人を教えることに興味がある方を募集します。

受講希望の方はWEBエントリー!

http://www.tlsc.osaka-u.ac.jp/ffp1_entry/

※人数が定員を越えた場合エントリー内容を基に選抜を行う可能性があります

全学教育推進機構教育学習支援部 FFP担当
問合せ先: tlsc@celas.osaka-u.ac.jp



大阪大学 未来の大学教員養成プログラム

大学教員になりたいあなたへ 大学で教えた大学院生を育てる

今、大学現場では、研究力はもちろん、**教育力**も求められています。採用面接の際には、**シラバスの提示**や**模擬授業の実践**を課すところも多くなってきました。「大阪大学 未来の大学教員養成プログラム」では、大学教員として教壇に立つための**様々なノウハウ**や**就職時の公募書類の書き方・面接対応**を学びます。**大学教員志望の方**はもちろん、**人材育成や人を教えることに興味がある方**を募集します。全ての研究科の大学院生が履修できますので、**研究科の枠を越えて**様々な方と交流してください。

<プログラム内容>

必修 大学授業開発論Ⅰ 授業デザインと基本的な教育技法に関わる知識学習と技能トレーニング

必修 大学授業開発論Ⅱ 高度な教育技法のトレーニング、授業実習、授業参観

必修 大学授業開発論Ⅲ アカデミック・ポートフォリオの作成

選択 学術的文章の作法とその指導 ライティング指導のトレーニング

選択 現代キャリアデザイン特論 大学院生向けのキャリアデザインの方法と実践

※選択科目は上記以外にも開講予定です。

<プログラムの到達目標>

知識：大学生を教える上で必要な教育・学習理論ならびに教育実践に関わる基本的な知識を習得している。

技能：わかりやすく、記憶に残り、動機を高め続ける授業や文章指導ができる。

態度：学生の深くて積極的な学びに強く関心を持ち、それを促そうとする強い意欲を持っている。

授業例

必修：大学授業開発論Ⅰ

概要

本授業ではシラバスの書き方、講義法ならびにアクティブ・ラーニングを促す様々な教育技法の基礎、評価方法について基本的な理論を学びます。これらの知識習得と並行して、シラバスを作成したり、模擬授業（マイクロティーチング）を行ったりといった演習を通して実践力を身につけます。授業形式は、講義法に加え、ペア・ワーク、グループ・ワークを取り入れ、研究科を超えた大学院生の交流の機会を多く設定しています。あらゆる研究科の大学院生の受講が可能です。

履修対象

全ての研究科の大学院修士課程・博士課程

これまでの参加者の声

- ・自分の研究の価値、面白さを、それを専門としていない人に、どうしたら面白く伝えることができるかを考えるようになった。(国際公共政策研究科・博士前期課程)
- ・私は教員になりたいと思ってこの授業を受講したわけではありません。それでも、教育において重要なことを学ぶいい機会になりました。(工学研究科・博士前期課程)
- ・この授業で学んだことは、すぐ、自分の研究に役立てたいし、後輩の指導にも応用しようと考えている。(理学研究科・博士後期課程)

講義スケジュール

01. オリエンテーションと自己紹介
02. コース・デザイン(シラバスの書き方)
03. グラフィック・シラバス作成
04. 講義法
05. 講義演習(マイクロ・ティーチング)
06. 多様な教育技法
07. クラス・デザイン(授業計画の書き方)と授業計画作成
08. 学習評価
09. ルーブリック作成
10. 模擬授業とピアディスカッション(1)
11. 模擬授業とピアディスカッション(2)
12. 模擬授業とピアディスカッション(3)
13. 模擬授業とピアディスカッション(4)
14. 教育の抱負の作成と振り返り(1)
15. 教育の抱負の作成と振り返り(2)



全額教育推進機構教育学習支援部 未来の大学教員養成プログラム(FFP)担当

Web : <http://www.tlsc.osaka-u.ac.jp/ffp>

問合せ先 : tlsc@celas.osaka-u.ac.jp